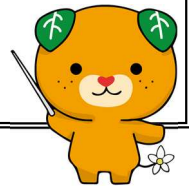


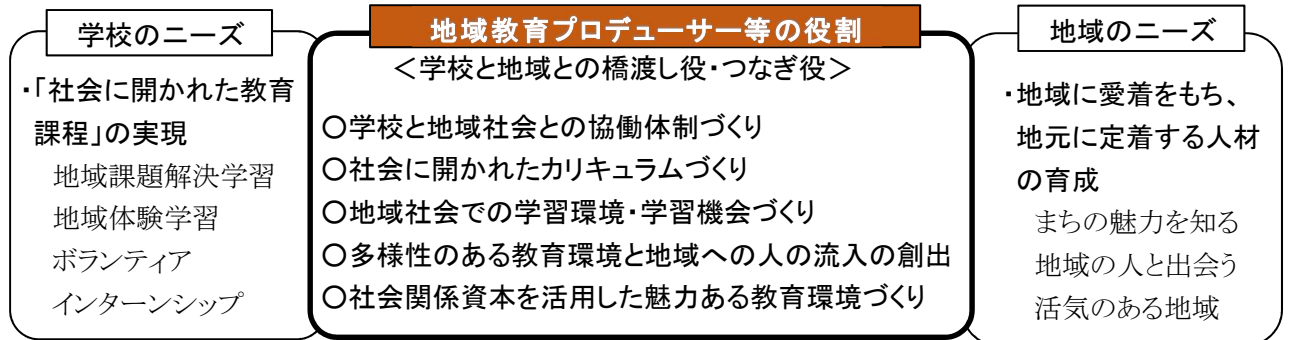
地域教育プロデューサー配置支援事業について

1 事業概要

市町が地域おこし協力隊制度の活用により、地域教育プロデューサー等を配置する。県が育成・養成、ネットワーク構築、サポートを3年間実施し、地域教育プロデューサー等の配置支援を図る。



2 事業のねらい



「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す学校と、「地元に着する人材の育成」を求める地域の橋渡し役・つなぎ役として、市町が「地域教育プロデューサー」等を配置する事業の支援を行い、「学校を核とした地域づくり」「教育の魅力化による地方創生」「地元に残る人材の育成」を推進し、教育の魅力化による地方創生の取組を県が支援します。

3 地域教育プロデューサー等の役割（例）

学校と地域社会との協働体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○協働体制を構築するための組織づくり、運営、評価 ○ビジョンや目標の見える化・事業計画の策定支援・遂行支援 ○地域人材の発掘や教育資源の収集・整理 など (例) 地元で働く大人たちと子どもたちをつなぐプログラム実施
社会に開かれたカリキュラムづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○学校や地域の特色を生かした教育課程やカリキュラム策定支援 ○地域内外の企業や関係機関との連携した事業の推進・支援 ○授業や特別活動、部活動等の課題解決型学習の実施支援 など (例) 総合的な学習の時間における地域の課題解決学習 (例) 子どもたちとまちづくりや商品開発を結びつけるプロジェクトづくり
地域社会での学習環境・学習機会づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域における児童生徒と地域住民の交流の場づくり ○放課後や休日等の学びの場、公営塾・未来塾設置等の環境整備 ○児童生徒の地域ボランティア等活躍機会の創出 など (例) 地元産業と学校・生徒のマッチング (キャリア教育・ジョブチャレンジU-15)
多様性のある教育環境と地域への人の流入の創出	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の外から児童生徒を呼び込む制度づくりや運営支援 ○高校生、卒業生と学校や地域をつなぐ機会の設計・運営 など (例) 子育て家庭対象の移住説明会・体験ツアーの企画・実施
社会関係資本を活用した魅力ある教育環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○外部人材の確保・活用の促進 ○既存の団体や組織の活用・再編による教育環境整備 ○外部機関と連携した新たな教育活動整備 など (例) 子どもたちとナナメの関係でつながる場と機会づくり

目指す地域の姿

子どもの地域への愛着や誇りの向上

この地域で学びたい、生きたい、子育てしたいと思う
魅力ある地域づくり

4 事業内容

(1) 市町等対象事業説明会

令和3年5月11日（火）にオンラインにて開催し、地域おこし協力隊、市町・市町教育委員会関係職員等46名が参加されました。

事例発表では、松野町ふるさと創生課長の井上氏、不器男記念館プロデューサー・元松野町地域おこし協力隊の川嶋氏、松野町地域おこし協力隊の六車氏から、町の課題とその解決方法の一例として、「学びを切り口に」をテーマに、子どもたちのキャリア感形成や俳句文学、ICT教育を切り口とした取組のお話をいただきました。

令和3年度「地域教育プロデューサー配置支援事業」
市町等対象事業説明会 事例発表

学びを切り口に
～松野町地域おこし協力隊の場合～

松野町ふるさと創生課長 井上 靖 氏
不器男記念館プロデューサー (元松野町地域おこし協力隊) 川嶋 健佑 氏
松野町地域おこし協力隊 六車 浩二 氏

(2) 第1回地域教育プロデューサーステップアップ研修会

令和3年6月29日（火）に、オンラインにて開催し、地域おこし協力隊（OB・OGを含む）、市町・市町教育委員会関係職員、学校関係者等47名が参加されました。

講演では、「教育に携わる地域おこし協力隊の可能性」をテーマに、（一社）えひめ暮らしネットワーク代表理事の板垣氏から「愛媛で自分らしく暮らし働く」人達をつなぎ、支援するネットワーク組織であるえひめ暮らしネットワークの取組などを、（株）武田林業代表取締役・元内子町地域おこし協力隊の武田氏からは、木育×プログラミング教育を推進するMOCKUPプログラミング教育などのお話をいただきました。

第1回地域教育プロデューサーステップアップ研修会
及び第1回情報交換会 講演

教育に携わる地域おこし協力隊
の可能性について

株式会社武田林業代表取締役 (元内子町地域おこし協力隊) 武田 惇斐 氏
一般社団法人えひめ暮らしネットワーク代表理事 (えひめ移住コンシェルジュ) 板垣 義男 氏

(3) 第2回地域教育プロデューサーステップアップ研修会

令和3年9月14日（火）に、オンラインにて開催し、地域おこし協力隊（OB・OGを含む）、市町・市町教育委員会関係職員、学校関係者等82名が参加されました。

講演では、（一財）地域・教育魅力化プラットフォーム・元島根県海士町地域おこし協力隊の奥田氏に、「社会に開かれた教育課程と高校を核とした地方創生の実現を目指して」というテーマで、島前地域（海士町、西ノ島町、知夫村の三町村を含んだ地域）唯一の高校である隠岐島前高校での学校と地域が連携したグローバルな学びの場づくりの取組を中心にお話をいただきました。

第2回地域教育プロデューサーステップアップ研修会
講演

社会に開かれた教育課程と高校を核と
した地方創生の実現を目指して

一般財団法人
地域・教育魅力化プラットフォーム
元島根県海士町地域おこし協力隊
奥田 麻依子 氏

今後、県では、各市町が「地域教育プロデューサー」や「地域教育協力隊」を配置していくよう、支援してまいります。

なお、詳しい事業説明や説明会・研修会の様子を県HP「地域教育プロデューサー配置支援事業について」(https://www.pref.ehime.jp/k70500/chiikikyoku/producer_haichishien.html)に掲載しております。お時間がありましたら御覧ください。

